

名古屋で、
藤田真央とヴェルビエの
絶妙な共鳴が
聴ける喜びを！

©Evgenii Evtukhov

Johanna Berghorn
©Sony Music Entertainment

音楽監督
指揮

ガボール・
タカーチ=ナジ

ピアノ

藤田真央

Gábor Takács-Nagy conducting the Verbier Festival Chamber Orchestra, Mao Fujita (piano)

ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団



2026.
10/18 日

開演 14:00 (開場 13:15)

愛知県芸術劇場コンサートホール

program

オール・ベートーヴェン・プログラム

交響曲第1番 ハ長調 作品21 Symphony No. 1 in C Major, Op.21

ピアノ協奏曲第2番 変ロ長調 作品19 Piano Concerto No. 2 in B-flat Major, Op.19

ピアノ協奏曲第1番 ハ長調 作品15 Piano Concerto No. 1 in C Major, Op.15

交響曲第2番 ニ長調 作品36 Symphony No. 2 in D Major, Op.36

料金
全席指定
(税込)

S席 25,000円 A席 22,000円 B席 19,000円 C席 14,000円 D席 9,000円

一般発売

2026年

4月9日(土) 10:00~

チケットの
お取扱い

●アイ・チケット 0570-00-5310
<https://clanago.com/i-ticket>
●e+(イープラス) <https://eplus.jp>

●チケットぴあ <https://t.pia.jp>
+ (Pコード:322-820)

●芸文プレイガイド 052-972-0430

●ローソンチケット <https://l-tike.com/>
+ (Lコード:45299)

●CBCチケットセンター <https://www.funity.jp/cbc-ticket/>





音楽監督
指揮

©nicolas brodard

Gábor Takács-Nagy



ピアノ

Johanna Berghorn
©Sony Music Entertainment

Mao Fujita

ガボール・タカーチ=ナジ

ハンガリーの指揮者、ガボール・タカーチ=ナジは、2007年にヴェルビエ祝祭室内管弦楽団の音楽監督に任命された。タカーチ弦楽四重奏団の創設メンバーで第1ヴァイオリン奏者(1975年から1992年)として、サー・ユーディ・メニューイン、アイザック・スターン、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、アンドラーシュ・シフ、ミハイル・プレトニョフ、ジョシュア・ベル、ギドン・クレーメルらと共演。1996年にタカーチ・ピアノ・トリオを、1998年にミクロコスモス弦楽四重奏団を創設(バルトークの四重奏曲全曲で優秀賞受賞)。2002年にカメラータ・ベッレリヴを創設して以来、オーケストラの指揮に専念している。2011年にはマンチェスター・カメラータの音楽監督、2012年にはブダペスト祝祭管弦楽団の首席客演指揮者に任命された。2013年にはアイルランド室内管弦楽団の首席芸術パートナーに就任。ジュネーブ高等音楽院で弦楽四重奏団の指導にあたるほか、王立音楽アカデミーの名誉会員、ヴェルビエ音楽祭アカデミー室内楽部門の芸術顧問も務める。

藤田 真央

2017年第27回クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝。19年 第16回チャイコフスキー国際コンクール第2位。唯一無二の音色が世界的に高く評価され、今もっとも国際的に注目される日本人ピアニストのひとりである。2025/26シーズンは、P.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマーフィルとの欧州ツアー、ほかボストン響、チェコ・フィル、ウィーン響等との共演、など予定。リサイタルでは欧州主要都市に加え、カーネギーホールへの3度目の登場を含む北米8都市のツアーを行う。これまでに、ビシュコフ、シャイー、エッシェンバッハといった世界的指揮者と共演。ロイヤル・コンサートヘボウ管、バイエルン放送響など名門楽団との共演も多数。室内楽でも高い評価を得ており、ハーゲン弦楽四重奏団との共演ではザルツブルク音楽祭にデビュー。ルツェルン音楽祭、ヴェルビエ音楽祭など主要音楽祭にも多数出演。22年《モーツァルト:ピアノ・ソナタ全集》をソニー・クラシカル・インターナショナルよりリリースしオーパス・クラシック賞を受賞。現在、ハンス・アイスラー音楽大学にてキリル・ゲルシュタインに師事。

Verbier Festival Chamber Orchestra

ヴェルビエ祝祭室内管弦楽団



©AlinePaley-1665

2005年に創設され、世界でもトップクラスの室内オーケストラとされるヴェルビエ祝祭室内管弦楽団は、ヴェルビエ音楽祭のオーケストラトレーニングプログラムの卒業生で構成され、メンバーはウィーン・フィル、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、メトロポリタン歌劇場、ロイヤル・コンサートヘボウ、ロンドン響など各国を代表する楽団で活躍している。毎年夏のヴェルビエ音楽祭期間中には、音楽監督ガボール・タカーチ=ナジをはじめ、パッパノ、ティルソン=トーマス、ハーディングら著名な指揮者が

招かれている。さらにアンドラーシュ・シフ、レオニダス・カヴァコス、ピンカス・ズーカーマン、マルタ・アルゲリッチ、ユジャ・ワン、ダニール・トリフォノフ、ミッシェル・マイスキー、藤田真央など豪華なソリストが頻繁に共演している。2006年にはマキシム・ヴェンゲーロフとの録音後、北米とヨーロッパで22公演のツアーを開催。以来ヴェルビエ音楽祭の親善大使として世界各地で演奏を行っている。更に2008年より、毎年秋にバイエルンのエルマウ城にレジデントとして招かれている。

※客席内での写真撮影、録音、録画、携帯電話の使用、またはこれらに類する行為は固くお断りします。 ※車椅子のお客様はご購入前にアイ・チケットまで必ずお問合せください。
※やむを得ない事情でプログラム内容・出演者等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、チケットのキャンセル・変更はできません。 ※未就学児のご入場はご同伴の場合でもお断りします。

お問合せ：CBCテレビ事業部 ☎ 052-241-8118 10:00~18:00(土・日・祝休み)